



### ～ちょっと途中下車（特別版）～

#### ちょっと途中下車（若園地区）

#### 満開の桜を期待して

令和3年7月の仮線工事着手にあたり、若園小学校の周辺では、歩道橋の撤去や道路の付け替え等を行ったことから、学校施設も大きく変更しました。そのひとつに樹木の伐採がありました。正門から南側にかけての樹木がなくなり寂しい思いをされた方もいらっしゃるかもしれません。

この度、仮線整備にあたり、将来の小学校周辺の再整備に影響のない範囲において、樹木の復旧及び防球ネットの整備を行っています。運動場の南側には、ソメイヨシノも植樹しています。まだまだ樹高3mほどですが、数年後には満開の桜が、また若園っ子の出会いと別れを見守ってくれることでしょう。満開の桜と生徒の皆さんの健やかな成長を期待しています。



#### ちょっと途中下車（若林地区）

#### 未来の「若林」を考えよう

工事中の無機質なイメージの緩和のために、若林西小学校及び若林東小学校の6年生の皆さんが未来の若林をテーマに描いた絵を若林駅周辺の万能塀に展示しました。また、6年生の皆さんを対象に、自治区主催で、展示した絵のお披露目会、総合学習の学習成果の確認、仮ホームの見学会が開催されました。地域の皆さんも子供たちの絵をご覧いただけただけでしょうか。子供たちの絵には、「将来、若林がこうなってほしい」、「この部分はこれからも変わらないでほしい」といった思いが表現されています。

鉄道高架化事業は、鉄道による東西分断の解消、地域の一体化が目的のひとつでもあります。両小学校の新たな交流が創出される取組みが地域の皆さんのご協力のもとで実現しました。3年後、6年生の皆さんが中学校を卒業する春には、名鉄三河線は高架を走っている予定です。今回の取組みが、若林の将来、これからのまちづくりについて、考えるきっかけになればと思います。

<絵のお披露目>



<仮ホーム見学>



<交流館学習成果確認>



#### ちょっと途中下車

#### こんなところにレールが、、、

3月3日の最終列車をもって役割を終える若林駅のホーム。その上屋の一部に鉄道のレールが使われていることをご存知でしたか。名鉄の方の話では、1800年代に外国で製造されたレールを加工し、屋根を支える材料として使用しているとのこと。全く知らなかったのが驚きました。これまで当たり前のよう利用していたホームがこれで最後となると寂しく感じてしまいます。通勤通学で毎日のように使われた方、家族旅行で心躍らせながらホームを歩いた方、豊田市での生活の第一歩がこのホームだった方など、皆さんいろいろな思い出があるかと思います。担当として10年間まちの様子を見てきましたが、鉄道高架化事業が進んでいることを実感すると同時に、歴史あるホームの存在感を再認識しました。



#### 事業スケジュール

① 用地の取得

② 準備工事

③ 工事説明

④ 仮線工事

令和3年7月着手

⑤ 仮線への切替

令和5年3月切替

⑥ 高架本体工事開始

令和5年3月

⑦ 高架本体への切替

⑧ 仮線撤去・側道等の整備

⑨ 工事完了

令和9年3月（予定）

#### 問合せ先

豊田市建設部街路課 建設第3担当  
電話番号：0565-34-6651（直通）  
FAX番号：0565-35-8196  
メール：gairo@city.toyota.aichi.jp